

明和町 × (株)産経リサーチ&データ

～ 企業目線を取り入れます ～

令和5年9月26日、明和町と(株)産経リサーチ&データとで「地域活性化起業人制度に基づく職員の出向に関する協定書調印式」を執り行いました。



【協定書調印式の様子】

これは、東京都大手町の東京サンケイビルにオフィスを構える(株)産経リサーチ&データ(フジサンケイグループ企業)が、明和町に人員を派遣して、町の活性化を企業目線でアドバイスしてくれるという制度です。期間の数日、明和町役場に通っていただきますが、その費用は国の特別交付税で対応

できるので、明和町にとってメリットが多くあります。

(株)産経リサーチ&データは、これまで4つの自治体の実績（すべて西日本）がありますが、東日本は明和町が初めてとのことでした。



【三重県明和町インキュベーションセンター】

実は、国内交流をしている三重県明和町がこの制度を利用しており、色々なアドバイスをいただいております。三重県明和町では、町の空き店舗を利用し、インキュベーションセンターをオープンされました。このインキュベーションセンターとは、地元に着定できるようにオフィス支援や融資支援、新規立ち上げ企業等、企業支援を行う所です。令和4年12月にオープン式典が行われ、その席に私も招いていただきました。その際、(株)産経リサーチ&データの派遣出向社員である赤崎さんと接する機会があり「今度は是非、群馬県明和町で！」と話しておりました。

そして、群馬県明和町でも派遣をお願いすることが決まり、アドバイザーとして横須さんに来ていただくことになりました。



【明和町に派遣される横須さん】

(株)産経リサーチ&データの皆さんと話しをしている中で、鹿児島市の話になりました。鹿児島市といえば、明治から昭和にかけて偉人（西郷隆盛、大久保利通、東郷平八郎、大山巖、山本権兵衛、等々）を多く輩出した加治屋町が有名です。横須さんの母親の実家が鹿児島市とのことで、

私「加治屋町の近くですか？」

横須「鹿児島市の明和地区なので近いです」

私「えっ、明和？」

横須「はい、現在も祖父母は明和に住んでいます。明和繋がりですね。」

と、まさに合縁奇縁です。

これから横須さんには、多くの皆様から明和町に住みたいと言われるような「まちづくり」に向けて、活性化策等アドバイスをいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

令和5年10月6日

明和町長 富塚もとすけ